

令和2年7月17日

派遣成果報告書

有田市議会議長 様

議員氏名 岡田行弘



有田市議会の議員派遣に関する要綱第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

|       |                                                                           |
|-------|---------------------------------------------------------------------------|
| 研修名   | 議員の資質向上と政務活動費活用策                                                          |
| 研修期間  | 令和2年7月13日（月）                                                              |
| 研修場所  | 1 全国市町村国際文化研修所（大津）<br>2 市町村職員中央研修所（千葉）<br>3 地方議員研究会（ ）<br>4 その他（自治体議会研修所） |
| 研修の成果 | 別紙のとおり                                                                    |

※ 「研修の成果」は研修内容や所感などを具体的に別葉に作成して添付してください。

※ 研修先から交付される「終了証」等を添付してください。

## 研修の受講報告書

令和2年7月17日提出

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 氏名   | 岡田行弘                       |
| 研修日  | 7/13(月)13:30~16:30         |
| 研修名  | 議員の資質向上と政務活動費活用策(講師 高沖 秀宣) |
| 研修場所 | 和歌山県JAビル2F                 |

### 内容(資料別紙参照)

#### 議員の資質向上

- \* 議会の役割・機能
- \* 議員の役割・資質
- \* 二元代表制と議会改革

#### 政務活動費活用策

- \* 政務活動費とは何か
- \* 政務活動費の適切な運用
- \* 政務活動費と政策立案
- \* 政務活動費を巡る問題点

#### 所感

議員・議会・議会事務局の存続意義と役割、二元代表制と議会改革について明確に学ぶことができました。

議会はいかに『民意』を反映できるかが、大きな課題でこの最も根本は、審議にあり、議論・熟議する機関であること。

そのためにも議員一人一人の資質向上の努力が、必要であると実感しました。

議会改革の本筋は、この審議能力を高めることにありと学びました。

常に現場に足を運び実態知ることが大事であり「調査研究その他の活動」のために、政務活動費の必要性を感じました。

講師は、10年間三重県議会事務局にて議会改革に取り組んだ経験から、執行機関の職員で、二元代表制を理解している人は少ないと言われました。

議会事務局の強化・議会基本条例の制定・政務活動費の条例の制定に取り組まなければならないと感じました。

より一層今後の議会の審議能力の向上に努めてまいります所存でございます。